

「ペーパーティーチャー研修」の実施報告について

1 開催日時

- (1) 2024年7月20日(土) 午前9時から正午
- (2) 2024年9月28日(土) 午前9時から正午
- (3) 2024年11月30日(土) 午前9時から正午

2 開催場所

玉川大学 大学教育棟及び経塚オフィス棟

3 参加者数

- (1) 12名(申込者数:12名)
- (2) 10名(申込者数:14名)
- (3) 17名(申込者数:20名)

4 研修内容

本研修は、昨今の教員不足解消を目的として、主に教員免許状を保有しているものの現在は教職についていない方を対象に、町田市教育委員会と独立行政法人教職員支援機構玉川大学センターとの共催で実施しました。

- (1) 最近の教育事情「令和の日本型学校教育」の why-what-how

講師：独立行政法人教職員支援機構玉川大学センター センター長

玉川大学大学院教育学研究科教授

玉川大学教師教育リサーチセンターフェロー 森山 賢一 氏

- (2) これからの学習指導要領が目指す教育

講師：玉川大学教師教育リサーチセンター 客員教授 笠原 陽子 氏

- (3) チーム学校を形成する教員の力量形成、行政における若手教員への支援体制

講師：玉川大学教師教育リサーチセンター 客員教授 宇田 陽一 氏

町田市教育委員会指導課 指導主事 山田 晃大

- (4) 今後の事務手続き・質疑応答

講師：町田市教育委員会指導課教職員係 担当係長 若林 紗千子

主任 神蔵 裕香

5 開催報告

4(1)及び(2)では、社会変化により学校が直面している課題や、今後の学校教育の方向性について講義を行った。さらに、現在の授業風景の紹介や、学習指導要領の目指すところを整理した。

4(3)では、チーム学校の一員として働くにあたり期待されること、人材育成や指導力を向上させるための研修体制が整っていることを講義した。また7月と11月の回では、自己申告面談の様子を実演した。

4（4）では、臨時的任用教員や時間講師として任用されるまでの手続きの流れについて説明をした。また研修会終了後には、個別に質問・相談を受けた。

参加者はいずれの回も熱心に受講している様子が見られ、アンケートにおいても前向きなコメントを多くいただいた。研修会終了後には個別に質問される方が多く、関心の高さが窺えた。

6 参加者アンケート（一部抜粋）

- ・今の教育現場のお話を分かりやすく聞けて大変勉強になりました。
- ・まずはスクールサポートスタッフやボランティアで現場に入ってみたいと思いました。
- ・現在求められている教育の内容や教職員が働きやすい環境が整えられつつあることが分かりました。復職を考える際に教職も選択肢の一つとして考えていきたいと思います。
- ・将来的に考えたい。町田市の教育への取り組みがわかり有意義だった。
- ・現在正規雇用で会社員をしているため今すぐに任用登録は考えておりませんが、今後の自分の生活が変わることも考え、前向きに考えたいと思います。
- ・今後社会で得た知識経験を学校現場で活かせればと思っていますが、教科知識の再学習や社会で学んだ英語の免許取得をまずはしてからと思っています。その中で学校現場をボランティアなどを通して学び体験して、近い将来現場に出られればと思います。
- ・今さら無理かもと思いましたが、勇気を出して参加して良かったです。とても有意義な具体的なお話を聞くことができ、一步ふみだしてみようと思うことができました。
- ・安心して働ける環境が整っており前向きに検討していきたいと考えております。

<参加者の年代等>

年代	人数
20代	2
30代	2
40代	10
50代	15
60代	7
70代	1
不明	2
総計	39

種類	人数
小学校	5
中学校（国語）	5
中学校（社会）	5
中学校（数学）	2
中学校（理科）	2
中学校（音楽）	3
中学校（美術）	3
中学校（保健体育）	4
中学校（家庭）	3
中学校（英語）	9
総計	41

種類	人数
臨時的任用教員	14
時間講師	20
特別支援教育支援員	10
部活動指導員	4
エデュケーションアシスタント	8
副校長補佐	3
スクールサポートスタッフ	8
総計	67

<当日の様子>

